

2019年度保護者用児童発達支援自己評価表

公表日：令和2年 月 日

事業所名 児童発達支援センター まどか園

保護者等数 33

回収数 29

割合 88%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境 ・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	29	0	0	0	【はい】に対してのご意見 ・教室、ホール、体育館等十分なスペースがあると思います。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	28	0	0	1	【わからない】に対してのご意見 はありませんでした。 【はい】に対してのご意見 ・適切だと思います。	・児童福祉法での人員基準に基づいて職員配置がなされている事を、職員体制を公表し再度説明し、御理解頂きました承を得ました。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	27	1	0	1	【どちらともいえない】【わからない】に対してのご意見はありませんでした。 【はい】に対してのご意見 ・室内外は常に整理整頓され余分な物も無くすっきりとした環境に整っていて子ども達の安全面にとっても配慮されています。	・保育室は注意が散乱しないように視覚的な刺激を整理し、教室・ホール・給食室・廊下等の施設内は段差は無く、トイレや各教室のロッカー等の角部分には保護具を付け、事故・怪我防止を行っている事を再度説明し納得して頂きました。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	29	0	0	0	【はい】に対してのご意見 ・常に清潔で安全に過ごせる環境が整っています。 ・キレイにいつもされていて素晴らしいです。	

適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が、客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	29	0	0	0	【はい】に対してのご意見 ・客観的に分析された上で、児童発達支援計画は作成されています。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	28	0	0	1	【わからない】に対してのご意見はありませんでした。 【はい】に対してのご意見 ・子ども達一人ひとりに合った具体的な支援内容が設定されていると思います。 ・毎日「楽しかった」と言って帰ってきます。	・個人懇談の時児童発達支援ガイドラインの提供すべき支援内容とねらいのファイルを見て頂き、これに基づいて作成した児童発達支援計画を示しながらお子様に必要な支援になっているか確認して頂いていることを再度説明し納得して頂いています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行なわれているか。	29	0	0	0	【はい】に対してのご意見 ・支援計画に沿った支援が行なわれています。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	28	1	0	0	【どちらともいえない】に対してのご意見はありませんでした。 【はい】に対してのご意見 ・毎日いろいろな活動をさせて頂いています。	・保育指針の領域に基づき専門性を生かしたカリキュラムを作成し、活動内容が新鮮さや独創性のあるものを取り込み、実際に行った活動内容は連絡帳にて詳しくお知らせする事を再度説明し納得して頂きました。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	29	0	0	0	【はい】に対してのご意見 ・定期的に交流保育が行なわれています。	

10	<p>うんえいきてい りようしゃふたんなど 運営規定、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか。</p>	27	2	0	0	<p>【どちらともいえない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <p>・個人懇談時に丁寧に説明して頂きました。</p>	<p>・運営規定、利用者負担等の名称の意味や内容を再度細かく説明して御理解頂き、了承を得ました。</p>
11	<p>じどうはつたつえん 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。</p>	28	0	0	1	<p>【わからない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <p>・支援内容を丁寧に説明して頂きました。</p>	<p>・支援目標を設定する際には、保護者様に現在のお子様の様子と必要な支援をお話し、児童発達支援計画を示しながらどのように支援していくかを個人懇談や直接お会いした時に説明している事を再度分かり易くお伝えし納得して頂きました。</p>
12	<p>ほごしゃ たい かぞくしえん 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングIV等)が行なわれているか。</p>	20	7	0	2	<p>【どちらともいえない】【わからない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <p>・いつでも御相談させて頂くことが出来るので、安心です。</p>	<p>・家庭でのお子様への声掛けの仕方や関わり方等についての色々な相談を、面談・電話・連絡帳・お手紙等を通して随時受けることをペアレントトレーニングの一部としている事、また、家族支援のプログラムとして色々な行事や日曜参観、敬老の日保育参観を行い、父親や兄弟姉妹、祖父母にもお子様の様子を見て頂く機会を設けている事も併せて再度説明し納得して頂きました。</p>
13	<p>ひごろ こ じょうきょう ほごしゃ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解が出来ているか。</p>	28	1	0	0	<p>【どちらともいえない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <p>・子どもの健康面等は特に、ちょっとした変化でも記入して頂いています。</p> <p>・毎日連絡帳にて活動内容の連絡やどうだったか等知らせてくれます。苦手な事や気分が乗らない事等は工夫してくれます。</p>	<p>・毎日の連絡帳に健康面や活動内容を記入し、必要に応じて家庭に電話や通園バス添乗保育士を通じて保護者様に伝える事で、連携を取り合い共有しあっている事を再度説明し御理解頂きました。</p>
14	<p>ていきてき ほごしゃ たい めんだん 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行なわれているか。</p>	27	2	0	0	<p>【どちらともいえない】に対してのご意見</p> <p>・年に2回なのでできれば4ヶ月に1回等細かく面談出来れば嬉しい。(電話等保育参観では先生とお話し出来ます)</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <p>・学期毎に面談が行なわれています。連絡帳等もとても丁寧に書いていただいています。</p>	<p>・年に2回の懇談会以外にご要望に応じて面談や電話、連絡帳、お手紙を通して随時相談支援を行っている事を再度説明し了承を得ました。</p>

保護者への説明等

<p>15</p>	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか。</p>	<p>25</p>	<p>3</p>	<p>0</p>	<p>1</p>	<p>【どちらともいえない】【わからない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <p>・園の行事等で保護者同士会う機会が多いのはとてもありがたいです。(悩み等も相談出来、勉強にもなります)</p>	<p>・園の行事をたくさん設け園に来園して頂き、その後の父母の会のお集りにて食事をして頂いたりお茶を飲んで頂きながら、悩みなどをお話しする場と保護者様同士が交流する機会を提供している事を再度説明し納得して頂きました。</p>
<p>16</p>	<p>子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。</p>	<p>28</p>	<p>1</p>	<p>0</p>	<p>0</p>	<p>【どちらともいえない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <p>・園長先生をはじめ先生方に御相談させて頂いた時は、迅速かつ丁寧に対応して頂いているのですぐに解決しています。</p>	<p>・相談や申し入れについては各クラス担任からリーダー、そして園長への連絡体制の元、迅速かつ丁寧に対応している事を再度説明し御理解頂き、了承を得ました。</p>
<p>17</p>	<p>子どもや保護者との意思の疎通や、情報伝達のための配慮がなされているか。</p>	<p>27</p>	<p>2</p>	<p>0</p>	<p>0</p>	<p>【どちらともいえない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <p>・連絡帳やお電話、直接お会いした時にお伝えしていますが、常に先生方の配慮がなされていると思います。</p>	<p>・連絡帳やお電話、直接お会いした時にお話をして保護者様とお子様の様子について共通理解できるよう努めている事を再度説明し御理解頂きました。また職員間でも保護者様との連絡等を徹底していく事を再度確認しました。</p>
<p>18</p>	<p>定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や、業務に対する自己評価の結果を、子どもや保護者に対して発信されているか。</p>	<p>26</p>	<p>1</p>	<p>0</p>	<p>2</p>	<p>【どちらともいえない】【わからない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <p>・毎月の園だよりをととても楽しみにしています。</p>	<p>・お子様には朝の会等で活動概要や行事予定についてお話し、また、保護者様には毎月の園だよりで活動内容や行事予定が分かり易いよう工夫を凝らし、参観後などで行事予定内容や連絡事項、情報などを詳しく伝えるとともに、緊急を要するときはおたよりを配布する事を再度説明し納得して頂きました。</p>
<p>19</p>	<p>個人情報の取り扱いに十分に注意されているか。</p>	<p>26</p>	<p>1</p>	<p>0</p>	<p>2</p>	<p>【わからない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <p>・個人情報は十分に注意して頂いていると思います。</p>	<p>・個人情報の意味や内容について細かく説明し納得して頂き了承を得ました。また、個人情報の取り扱いには十分注意していますが、再度職員間で取り扱い方法の厳守を話し合いました。</p>

非常時等の対応	⑳	<p>緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。</p>	28	1	0	0	<p>【どちらともいえない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難訓練が行われています。たくさんのマニュアルがあると伺っていますし、緊急を要する事はプリントが配布されます。 ・ニュースなどで事件があれば(県外などでも)対応を考えたりなどのお手紙や、参観日の連絡事項で知らせてくれます。その点は他の園や公立の小学校より格段に素晴らしいと思います。 	<p>・それぞれのマニュアルの意味や内容をファイルを見て頂きながら再度分かり易く説明し納得して頂きました。</p>
	㉑	<p>非常災害の発生に備え、定期的避難、救出、その他必要な訓練が行なわれているか。</p>	29	0	0	0	<p>【はい】に対してのご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難訓練等が行われています。 	
満足度	㉒	<p>子どもは通所を楽しみにしているか。</p>	26	2	0	1	<p>【どちらともいえない】【わからない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています。 ・朝はいつも嫌がっていますが、降園後は「楽しかった」と言っています。 	<p>・楽しみにされていない様子が見られた時は原因を追究し家庭と連携を取りながら、お子様が楽しく通園できるよう園での対応等を工夫していく事を再度説明し了承を得ました。</p>
	㉓	<p>事業所の支援に満足しているか。</p>	28	1	0	0	<p>【どちらともいえない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全面・活動等とても満足しています。 	<p>・満足して頂けるように一人ひとりのニーズを把握し、何かあればいつでも相談しやすい関係づくりにより一層努めていく事を再度説明し納得して頂きました。</p>

事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 児童発達支援センター まどか園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	11	0	・児童福祉法のさだめられた基準をすべてクリアしています。	・ありません
	②	職員の配置数は適切であるか。	11	0	・適切な人数を配置しています。	・ありません
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	11	0	・余計な物を置かず、本人の目の届く位置に名前が見えるようにしています。 ・危険防止の為、センサーの設置や窓に二重ロックをかけています。 ・段差がなく、危険と思われる角には保護カバー等が付けられています。	・ありません
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0	・十分なスペースがあり、活動し易い空間です。 ・毎日、午前・午後に掃除に取り組み、清潔に保てるようにしています。 ・室内の温度、湿度を定期的にチェックしています。 ・必要に応じて室内の消毒をしています。	・ありません
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDC Aサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	11	0	・クラス会議、職員会議などで何かあればその都度ケア会議を行い、意見を出し合って話し合いをしています。	・ありません
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	11	0	・評価表を記入して頂き、課題事項等は職員で話し合っ改善に繋げています。	・ありません
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者等向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	11	0	・結果と改善の内容を事業所の会報やホームページに公開しています。	・ありません

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。				
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	11	0	・研修(園内・園外)を全員が受けられるよう配慮されています。	・ありません
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11	0	・保護者様のニーズや課題についても保護者様とお話して計画書を作成しています。	・ありません
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	11	0	・保護者様・各担当保健師・相談支援員・医師等から得た情報を基本にアセスメントシートを作成しています。	・ありません
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0	・児童発達支援ガイドラインを職員が周知し、それに基づいて支援内容を設定し、個人懇談の際にファイルをお見せしながら保護者様に説明、確認をいただいています。	・ありません
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	11	0	・個々の課題において毎日記録を付け、目標の達成に向けた支援を行っています。 ・個々の支援に沿って、保育士間で連携をとって、目標達成に向けて支援を行っています。	・ありません
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	0	・クラス会議などの話し合いの場で、チーム全員で相談し合い取り入れています。	・ありません
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	0	・活動の記録をとっており、同じものにならないよう、新しいものや季節に合ったものを取り入れています。	・ありません
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか。	11	0	・その時の子どもの状況に応じて、保護者様との連携を図りながら計画を作成しています。	・ありません
	⑰	支援開始時には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	11	0	・毎日必ず、朝礼や終礼時に全員で予定を確認しています。	・ありません
	⑱	支援終了時には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0	・終礼時、各クラスの報告やバス車内での報告を行い、職員間で情報の共有を行い、改善点などの話し合いを行っています。 ・終礼に参加していない職員へも話し合った内容を伝え情報を共有しています。	・ありません

	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	・日々の様子や成長過程についての記録をとり、保育士間で情報を共有しながら検証し、改善に努めています。	・ありません
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	11	0	・クラス会議を毎月1回、モニタリング会議を年に2回行い、計画の見直しを行っています。	・ありません
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	11	0	・児童発達管理責任者と担任、園長も必要に応じて参画しています。	・ありません
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	11	0	・関係機関と連携を取り合い統一した支援を行っています。	・ありません
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。				
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。				
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	0	・保護者様同意の元、関係機関の方に来園して頂き、様子をお話ししています。	・ありません
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	0	・サポートノートなどの作成を行っています。 ・就学前の園児においては、小学校の職員が来園され、その際に園での様子を細かく伝えています。	・ありません
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	11	0	・管内の施設長会や企画委員会等を通して研修や会議等で情報共有や意見交換等を行い連携を取り合っています。	・ありません
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	11	0	・地域の保育園の園児と交流保育を行い、関りが持っています。	・ありません
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	11	0	・各関係機関と連携を取り合い、いつでも会議に参加出来る様態を整えています。	・ありません

保護者への説明責任等	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0	・連絡帳や直接会って、または電話にてお子様の様子、体調などを保護者様と共有しています。	・ありません
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。	11	0	・何かあればいつでも相談して頂くよう、日頃より保護者様にお話をしています。	・ありません
	③⑫	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	0	・契約時に丁寧な説明を行っています。	・ありません
	③⑬	辞度発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11	0	・個人懇談などで細かい説明を行い、保護者様との話し合いを行いながら同意を得ています。	・ありません
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	11	0	・保護者様からの要望や相談があれば、園長に尋ねたり保育士間で話し合いを行ったりし、今後の支援の取り組み方や解決策についての内容を保護者様に伝えています。	・ありません
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	11	0	・父母の会主催の昼食会では場所を提供し、お茶等も用意して十分なコミュニケーションを取って頂けるよう配慮しています。	・ありません
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0	・相談や連絡があった時はすぐに保護者様に連絡を取り、対応できるものから取組みます。その日に保護者様に説明を行いました承を得ています。	・ありません
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	11	0	・毎月園だよりを作成し発行しています。 ・保護者様への連絡事項があれば、その都度手紙やプリントを発行しています。	・ありません
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	11	0	・鍵のついているロッカーに書類を保管し、園外に持ち出さない事や口外しないことを日々心掛けています。	・ありません
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	・何度も確認し、伝え違いの無いようにしています。	・ありません
④①	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	11	0	・学園祭は、地域住民の方にも来園して頂いています。	・ありません	

非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 各マニュアルを懇談会等で保護者様に提示し、確認して頂いています。 訓練は毎月行い、本番を想定して毎回真剣に取り組んでいます。 	ありません
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎月行っています。 	ありません
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 入園前に情報を得ています。 服薬に関しては保護者様より依頼を受け、確認した上で投薬しています。 毎回投薬する際には本人様の名前を呼び、数人の保育士で確認を行っています。 	ありません
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 配膳のトレーの色を変えて分かり易くしたり、食事を提供する前に数名の職員で除去食になっているか必ず確認を行っています。 保育士の手洗いの徹底や周りの園児との接触を無くしたりしています。 	ありません
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 法人内各事業所等のヒヤリハットの事例を元に、同様の事例が園内で起きた場合を想定し、職員間で注意すべき点等を話し合い、事故防止等に繋がっています。 	ありません
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 園内、園外で定期的に研修が行われています。 毎月職員会議で話し合いを行っています。 	ありません
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様、関係機関、担任保育士、園長との話し合いを繰り返し設け、保護者様の納得の元同意書にサインをして頂き、了解を得て児童発達支援計画書に記載しています。 	ありません

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

2019年度保護者用児童発達支援自己評価表

事業所名 れいんぼう

保護者等数(児童数)10

回収数 9

割合 90%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 ・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	9					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	9					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	9					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	1				どちらともいえないの回答がありましたので毎日清掃、週に1回(感染症等の病気が発生した場合は随時)殺菌消毒を実施している事をわかりやすく説明し理解して頂きました。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が、客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか。	9					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行なわれているか。	9					
	⑧	活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか。	9					
保護者への説明等	⑨	運営規定、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか。	9					
	⑩	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	9					
	⑪	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングIV等)が行なわれているか。	6	2		1	おむつやおまるがなかなかできずアドバイスなどがもらえるので家でもできるのうれしいです!!	どちらともいえない・わからないの回答がありましたので相談等があった場合はその都度、面談や電話連絡、連絡帳を使用し事業所内で対応できる範囲で対応させて頂く事を再度わかりやすく説明し、納得して頂きました。
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解が出来ているか。	9					
	⑬	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行なわれているか。	8	1			面談や電話などで相談に乗ってもらっているので助かります!!	どちらともいえないの回答がありましたので年2回4月と10月に個人別懇談会を行い、保護者様と面談し家庭の様子事業所での様子を伝え合い、個別支援計画の内容を説明した事、設問に対しての意味を再度詳しく説明し理解して頂きました。
⑭	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	9				マスクの練習をお願いしたらすぐマスクの練習が出来ると言われて助かりました!!		
⑮	子どもや保護者との意思の疎通や、情報伝達のための配慮がなされているか。	9						

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑩	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や、業務に対する自己評価の結果を、子どもや保護者に対して発信されているか。	9					
	⑪	個人情報情報の取り扱いに十分に注意されているか。	9					
非常時等の対応	⑫	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	9					
	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行なわれているか。	9					
満足度	⑭	子どもは通所を楽しみにしているか。	9				近くを通った際も「れいんぼうに行く」と言うくらい楽しんでいます。	
	⑮	事業所の支援に満足しているか。	9					

事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 れいんぼう

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である。	3		保育室、静養室を使用し、個別・集団の活動内容に合わせてスペースを活用しています。	
	②	職員の配置数は適切である。	3		職員が遅刻・早退・有給を取る時は、本部から応援に来て頂いています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている。	3		地域で生活する為対象利用児が対応出来るよう階段や段差がありますが、場所に合わせて手すりなど安全に配慮した設備を行っています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている。	3		保育室などの照明は明るく、壁紙もそれぞれの部屋で明るい雰囲気になるよう工夫しています。また、事業所内を清潔に保つ為、毎日清掃・定期的に消毒を行っています。事業所の2階には運動に取り組める十分な広さがあり体操などの運動遊びをして体を動かす事が出来ます。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している。	3		気付いたこと等その都度報告・連絡・相談を行い、一人ひとりに合わせて支援方法を考えています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている。	3		毎日の連絡帳等で保護者様から意見や要望をいただいた時は、内容を詳しく聞いて出来るだけ早く対応し、改善に繋げています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者等向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している。	3		評価表を踏まえて、職員間で意見を出して話し合いを行い、事業報告書とともに事業所向け自己評価表、保護者向け評価表の結果をホームページ等で公開しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ 改善内容または改善目標
業務改善	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている。				
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している。	3		法人内・県内を中心に研修に参加し、得た知識等は現場に活かすよう工夫しています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している。	3		担当保健師から紹介して頂き、保護者様に相談、希望・要望を聞き、本人様の様子を含めて分析し、計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している。	3		保護者様、各担当保健師、医師などそれぞれの専門機関と協力し、柔軟性を持ったアセスメントを行っています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている。	3		保護者様にアンケートにて尋ねた希望・要望を基に支援計画を作成しています。個人面談を行った際、内容について説明を行い質問・意見を尋ね、こまやかな支援内容を設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている。	3		個別支援計画を基に、毎月のカリキュラムを作成し、日々の保育に取り入れ支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている。	3		カリキュラムはチーム内で意見を出し合いながら毎月交代で作成しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している。	3		活動内容に偏りがない様、また当日の利用児の様子に合わせて行うように工夫しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している。	3		保護者様にアンケートにて尋ねた希望や要望を基に、利用児の状況に合わせて支援計画を作成しています。	
	⑰	支援開始時には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している。	3		始業時には、活動の内容に合わせて、注意する点や役割担当について打ち合わせを行い、職員間で理解できるまで話し合いを行い支援に繋げる為工夫しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
適切な支援の提供	⑱	支援終了時には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している。	3		その日の活動内容を振り返り、反省点や良かった点、気付きを上げ、保護者様と職員が共有し、次の活動の支援に繋げる為工夫しています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている。	3		利用児の様子や支援に関する記録をできるだけ細やかにいき、柔軟性のある支援を行えるようチーム内で共有しています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している。	3		毎月のケア会議時に、支援計画の目標・経過について確認を行い、見直しの必要があれば、保護者様に相談し、利用児の現状にあった目標を作成しています。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している。	3		担当者会議には、児童発達支援管理責任者が参加し、保護者様の話、利用児の様子を伝え、日々の支援に繋がれるよう、職員間に周知しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている。	3		各市町村の担当保健師には、お子様の様子を伝える連絡を月一回、利用児・保護者様の様子に合わせて随時連絡を入れています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている。			対象利用者なし。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている。			対象利用者なし。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。	3		保護者様の意見を聞き、同意を得て事前に利用児の様子を保育園等より見に来て頂き、様子など話しをする事を事業所から勧めています。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。	3		保護者様の意見を聞き、同意を得て事前に利用児の様子を小学校より見に来て頂き、様子など話しをする事を事業所から勧めています。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている。	3		法人内の児童発達支援センターと連携し、支援方法・保育活動内容話し合ったり、通園バスを利用したり、行事前の練習時を通して意見交換を行うようにしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
関係機関や保護者との連携	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある。		3	少人数での活動を希望されている保護者様もいらっしゃる為行っていませんが、法人内の児童発達支援センターとは、通園バスを利用したり、行事前の練習時を通して交流を持つようになっています。	
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している。		3	会議等への参加する機会があれば参加させていただく予定です。	
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている。	3		毎日、家庭での様子を連絡帳にて知らせて頂き、相談等があった場合は、直接面談・電話や連絡帳を使用してその都度返答、対応しています。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている。	3		相談等があった場合には、直接面談や電話、連絡帳を使用して事業所で対応できる範囲内でその都度対応しています。	
保護者への説明責任等	㉔	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている。	3		契約時に説明を行い、変更等があった場合にもその都度説明を行っています。質問があれば、個別に対応しています。	
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている。	3		年に2回、個人面談を行い、支援計画とれいんぼうでの様子を伝え、家庭での様子も保護者様も伺っています。質問・相談があれば、その場で意見を出し合い、対応しています。	
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っている。	3		相談等があった場合には、直接面談や電話、連絡帳を使用してその都度対応、改善しています。	
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している。		3	父母の会はありませんが行事を行った際、お茶・おやつ等を用意し保護者様同士話しなどが出来るよう場所と時間を設けています。	
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している。	3		保護者様から相談があった際、またお子様の様子で気になった事などはその都度電話や連絡帳を使用したり、送迎時に直接話をして対応しています。	
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している。	3		毎月始めに「れいんぼうだより」を発行、各家庭に配布しています。れいんぼうでの写真を載せ様子もお知らせしています。写真掲載については保護者様の同意を得ています。	
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意している。	3		写真掲載など個人情報の取扱いについては説明を行い同意を得て書類にサインして頂いています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている。	3		絵カードや写真カードを使用したりわかりやすくかみ砕いて説明を行う様にしています。また担当保健師にも協力して頂いています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っている。		3	地域住民を招待する等は行っていないですが、事業所の見学は、希望があれば随時受け付けています。	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している。	3		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを保護者様にも見て頂き、毎月行う訓練を実施した際には、連絡帳に記入し訓練の内容、利用児の様子をお知らせしています。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている。	3		火災避難訓練を月一回実施し、火災・土砂災害・地震・水害・不審者侵入対策と様々な状況を想定し、安全に避難が出来るよう訓練を行っています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している。	3		服薬がある場合は、服薬依頼書に必要事項を記入して頂き、確認しています。てんかんなどの発作についても、事前に様子など記入して頂き使用する際の同意書に署名・捺印して頂いています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている。	3		現在、アレルギーのあるお子様はいませんが、事業所内で対応できる範囲で家庭と連絡を取り合いながら対応します。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している。	3		法人内各事業所等のヒヤリハットの事例を基に、事業所内で注意すべき点や気付いたこと等職員間で意見を出し、利用児の対応・支援に繋げるようにしています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている。	3		法人内各事業所等の研修報告及び施設内外を中心に研修に参加し、得た知識は現場で活かすようにしています。また虐待防止チェックリストを基に毎月のケア会議で虐待の有無を確認しています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している。	3		身体拘束を行わず、保育士が安全面を配慮し対応していますが、その時の利用児の状況や周りの環境により、体や手など持って支える際は、法人の身体拘束のマニュアルに基づいて保護者様に説明し、納得した上で対応の仕方について同意して頂き、同意書に署名・捺印して頂いています。また、その時の様子を記録し保護者様にもその都度様子をお知らせしています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。